

ハンデ♡サポは、ハンディキャップ・サポート・ネットワークの略で、障がいを持つ方が、自分らしく、生き生きと暮らすために必要な、障がいを持つ方への心の援助の提供や、障がいを持つ方と関わっている方への対人援助技術の普及を目指して活動しています。

ハートタッチ・ワークショップご案内

ハートタッチ・ワークショップ ~障がい者カウンセリング技法~

日付	第1回目	1月31日(日曜日)
	第2回目	3月27日(日曜日)
	第3回目	5月22日(日曜日)
	第4回目	7月24日(日曜日)
時間	10時~16時 (定員15名)	
場所	『ホワイエ』 (大阪府大阪市都島区中野町1-3-21)	
参加費	各4,000円 (4回まとめて申し込みされた場合、割引があります)	



最低開催人数は、6名です。募集人数に達しなかった場合、次回開催予定に変更となります。また、会場の都合上、日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。

障がいを持つ方と接している人(支援者や家族の方々)を見ると、「何かをしてあげたい」「彼らをもっと成長させてあげたい」「パニックや問題行動を起こさずに穏やかに過ごさせてあげたい」と、何かを手伝ってあげたいと考え、願う方がとても多いです。

では、どうやって彼らを支援したらいいの?という、頭を悩ます方が多いのではないのでしょうか?

環境を整えたり、社会性を高めたり、身辺管理能力を訓練したりと、様々な支援方法があります。もちろん、その支援は必要不可欠な援助方法ですが、ただ、それだけでは、障がいを持つ方が安心した生活を送れないときがあります。

我々は、支援のヒントは『心』にあると考えています。障がいを持つほとんどの方は、何かを見て揺れる心、悲しい時、つらい時、楽しい時には誰かに伝えたい、つながりたいと望む心、たくさんの感情や気持ちを心に持っています。ですが、それを相手に伝えることが苦手な方が多いです。障がいは、`自閉症`や`ダウン症`という分類で見られがちですが、実はコミュニケーションに障害をもつといえるような気がします。

ハンデ♡サポでは、その大切な心に寄り添い・癒し・時には励ましながら、その方が本来持つ力を引き出すアプローチを行っていきます。我々はこの技法を『心のケア』と呼んでいます。

『ハートタッチワークショップ』は、この心のケアを、講義と実技で伝えていきます。ぜひ、心のケアを学んでいただき、障がいを持つ方が大事な一人の人間として理解され、尊ばれ、大切にされる社会づくりを目指しませんか?

NPO法人Cheri(シェリィ)ホームページ <http://www.hande-sapo.com/index>

ハンデ♡サポ ブログ <http://handesapo.blog.fc2.com/>

お問い合わせ boti-boti-ikoka@happy.zaq.jp

090 - 6738 - 1775 (担当永井)

もしくは、ホームページ内お問い合わせフォームからお問い合わせください

